



新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。

新たな年をお迎えになり、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年もおめでたしい一年でありました。幾度となく訪れるコロナのパンデミック対策に明け暮れ、気の休まる時がありませんでした。

また建設中の台湾のTSMC(JASM)は巨大な工場施設が姿を見せつつあります。

熊本県は工業団地を合志市にも設置の許可。そのことでセミコン周辺に進出希望の多くの企業が手を挙げると思われます。御代志駅前開発も形を見せ始めました。そして待望していました中九州高規格道路の建設も進み始めました。この先合志市が益々、様変わりしていくことは間違いないことでしょう。

私に残された県議会の任期も今年3月末までとなりませんが、振り返れば私の思いはまだまだ道半ばの面も多々あります。皆様のお力で今一度県議会に押し上げていただき、熊本県また合志市のために力を出させて頂きたいと思っております。その思いと、願いを込めて新年のご挨拶と致します。

今年が皆様方にとって素晴らしい一年となりますようご祈念いたします。

令和五年一月吉日

熊本県議会議員 池永 幸生



池永幸生県議会議員活動報告

県政報告会「12月25日」



合志市ウィーブル文化会館にて多数の出席を戴き、県政報告会を開きました。宮原康晃後援会会長の開会の挨拶の後、荒木市長をはじめ、坂本哲志衆議院議員、松村祥史、馬場成志両参議院議員、大平雄一県議会議員、坂本武人合志市議会議長の温かい来賓挨拶を戴きました。その後池永県議の県議会での一般質問で挙げてきた県政課題について、また、これからの取組について報告を行いました。九思会代表の吉永健司市議の閉会の挨拶と、四月の県議選に向けて市商工会青年部の「ガンパロー」コールで、会場が一体となり閉会となりました。



シベリア抑留者慰霊

御代志地区農業公園北側にある県内唯一の慰霊塔の前で、荒木市長はじめ関係者にて厳かに執り行われました。

作家の門田隆将氏を招いての講演会

人気テレビ番組「そこまで言うて委員会」レギュラーで作家の門田隆将氏を招いての講演会が「日本を救ったリーダーたち」をテーマに、合志市企業等連絡協議会主催で合志市文化会館にて開催されました。世界を見渡せば現在も戦争や紛争が起き、尊い命が失われています。あくまでも平和な日本を望むものですが、今置かれている近隣諸国と日本の現状、そして世界の情勢と日本の立場を再考する場をいただきました。

市立図書館には門田隆将氏著の本が25冊ほど並んでいます。現地取材を丹念に行うノンフィクション作家です。機会があれば一読をお勧めです。



門田隆将氏と文化会館にて

新御代志駅開業記念式典

新御代志駅開業記念式典が執り行われました。これから先、駅周辺にはいろいろな商業施設が建設予定で、御代志地区が大きく変貌するものと思われれます。



新御代志駅



新御代志駅右手に展開される予想図

熊本県議会定例9月本会議

令和4年9月9日～10月5日で開催。議事については一般会計予算が新型コロナウイルス感染症対策などを計上し、111億円の増額補正となりました。また半導体産業関連については「九州半導体人材育成などコンソーシアム」を設置。熊本大学や熊本高専の専門人材の育成強化、県立熊本工業高に新学科の新設等の取組も動き始めています。

一般質問

新たな観光スタイルを!!

質 新空港が3月に開業することに
よって、観光産業育成も重要と
考えられます。熊本県観光の現状と
今後の取組について観光戦略部長に
お尋ねします。

答 (観光戦略部長) 令和3年の県内
宿泊者数はコロナ前の令和元年
に比べ減少。県では観光資源の開発
とマーケットの開拓に取り組んでい
る。観光立県推進計画に基づき特に
熊本地震や令和2年の豪雨災害など
の被災観光地の創造的復興とニュー
ノーマルを意識した新しい観光スタ
イルの確立に力を入れる。



9月3～4日農業公園カントリーパークで行われた
WANIMAフェスティバル

原材料高騰などによる 廃業の増加

質 長期化するコロナ禍に於ける中
小企業・小規模事業者の経営環
境に対する現状認識と支援方針につ
いて商工労働部長にお尋ねします。

答 (商工労働部長) 県では商工会連
合会と連携し国や県の支援策を
紹介、セミナーを始め、専門家の派
遣、DX相談窓口の設置を実施した。
TSMCの進出というビッグチャン
スを迎え、ホテル、旅館、飲食業の
方々などにも経済効果が及ぶことを
期待する。商工団体が実施される貴
重な影響調査の結果を踏まえ、中小、
小規模事業者の方々をしっかりと支援
していく。



コロナワクチン開発中のKMバイオロジクス視察

新しい市の建設計画

質 合志市の将来の発展に資する広
域交流拠点構想について。この
計画を進めることで10年後20年後の
合志の姿をどうみれば良いか。

答 (知事公室長) 半導体関連産業の
発展に繋げたいという思いによる
ものと受け止めている。開発など農
に関するアイデアや、グランピング
施設、アウトレットモールなど交流
を促進するアイデアが盛り込まれて
いる。これからは研究の継続性の確
保を前提とした議論が不可欠となる。
県では関係部で構成する庁内検討会
議を立ち上げ検討を行っている。合
志市とも課題について認識を共有し、
合志市周辺市町関係、商工団体の意
見などを伺いながら、提案への対応
について検討して参る。

生涯を通じ、歯科検診の 実現

県下の幼児・児童・生徒の むし歯及び近視について

質 令和3年発表された令和元年度
の県内虫歯有病率が1歳6カ
月児においては、全国でワースト1
位であり、同じく3歳児では45位、
12歳児でも38位と由々しき状態
であった。幼児の虫歯有病率の改善
に向けて、どのように取組まれてい
るのか教育長にお尋ねします。

答 (教育長) 学校では虫歯の予防に
ついて学校歯科医等と連携し歯
磨き指導と合わせてフッ化物洗口に
取り組んでおり、確実に減少してい
るところである。

健康福祉部等と連携し、フッ化物
洗口を実施する際の感染対策をまと
めた手引書を作成の上、各学校に周
知し、必要に応じて市町村を訪問する
など実施に向けて支援を行っている。
虫歯予防についての質問でスロー
ガン作りを提案。くまモンを使った
ポスターを作りました。虫歯予防の
向上に役立っていく、と思います。



虫歯予防のスローガンの提案

支援学校の子どものための 可能性を最大限に!

障害のある子供たちの 社会的自立に向けた 学校教育の取組について

質 支援学校の校舎の改善と老朽
化に対応した整備を進めてい
ただきたい。社会的自立に向けた就
労支援、職業教育については、県と
してどのように取り組んでいくのか。
環境作りを進める事で、知事が言わ
れている「誰一人取り残さないくま
もとづくり」の理念に繋がるのでは。
答 (教育長) 県教育委員会では、次
の3つのことに取組んでいる。
一、「特別支援学校キャリアサポー
ター」を学校に配置し、就職先
の職場開拓などの就労支援をサ
ポートしている。

二、「熊本県特別支援学校技能検定」
を実施し、就職に必要な技能や
意欲の向上を図っている。
三、障がいのある子供たちの社会的
自立の実現のため、就労支援の
充実に全力で取り組んで参る。
また、校舎の改善にも取り組んで
ゆきたい。

主な 視察研修を 終えて

足羽川ダムを視察

川辺川に建設予定と同型
の「流水型ダム」を建設中の
福井県の足羽川ダムを視察。
下流域の生命財産を守ると
期待される。



足羽川ダムを視察

福井県警との意見交換

福井県警では学生服に
反射材を採用、夜間の事故
防止に。
東京では荒川流域の被害
を守る巨大な調整池、通称
地下神殿を視察。石川県で
は近代的な図書館を見学さ
せていただきました。様々
な研修を通して、熊本県に、
また各自自治体に導入すべき
ことは多々あるように感じ
ました。



11/8 教警常任委員会管外視察
福井県警とのディスカッション



一括帰国を求める国民大集会
(東京)に於いて

全拉致被害者の帰国を求める大会



九州・沖縄防議連連絡協議会総会(東京)



高校生フェスティバルにて